

# RIP

リップ tel.077-582-8231 <http://www.rip-jb.com>

リップは、自社エアロRK101を纏った50シーマを出品。「デザインのテーマは、アダルトスポーティ。このシリーズをウチのフラッグシップとして育てていきます」と、竹中サン。フロント、サイド、リアの3点の他、カーボンリップを設定。デモカーには、マフラーセンター出しや塗り分け、室内張り替えなど、多彩なワザを取り入れ、技術力の高さも見せつけた。



インテリアはフルアルカンターラで張り替え。色は緑×白でまじめ、上品な雰囲気を生み出す。今回は、外装の各所に緑の塗装を行い、室内との統一感を出した。

エアロデビュー作を出展  
室内外の加工技術も◎

# GLOSS FACTORY

グロスファクトリー

tel.0744-42-2707 <http://www.gloss-factory.com>

## トータルバランスで勝負

奥嶋クン(奈良県)の16アリストは、外装をフルリメイク。ボディ色はアウディ純正のホワイト、フロントはプラスベンツSL用と、欧州車意識の加工を取り入れた。もう1台は牧野クン(大阪府)の17マジェスタで、深い光沢を放つシャンパンゴールドのボディが印象的。フロントはブレン30セルシオ用エアロの左右フォグ部分をダクト化し、スポーティ感をグッと高めた。



新たにフェンダーのアーチ上げを敢行。「今回は間に合いませんでしたが、次はツライチにします」。ドアミラーはベンツE用、ヘッドライトはプロジェクターを移植。



マフラー出口にアクリルプレート装着。後ろからLEDで照らして、チーム名とショップ名を浮かび上がらせる。テールはベンツS350がモチーフ。足下はマスターS1。

# TRUE

トゥルー tel.054-655-0080 <http://www.age-true.com>

## ユーロテイストを凝縮したハーフエアロ

サロンに続き、初のエアロとなる200クラウンを出品。ブランド名はユーロバージョンで、その名の通り欧州っぽさを漂わせるエレガントなデザインが特徴。リップ左右は張り出させ、センターはAラインでスポーティ感を演出。リアは純正マフラーを完全に囲い込むディフューザスタイルに仕上げた。小野寺クン(栃木県)の30はハイレベルなインテリアに注目。



サイドには深めのミシンを刻む。ここはデモカーのまじりに塗り分けて欲しい部分です。ブラックメッキ調のアルエントも注目の新商品。



内外装共に徹底したプラス意識で作り込まれた小野寺クンの30。室内はワイレザーをメインに立て、部分的に黒アルカンターラを入れて引き締めた。「この後フロントバンパーの変更とトランクオーディオもやります」。

# CRYSTAL AUTO

クリスタルオート tel.078-995-9948 <http://www.crystal-auto.jp>

## 斬新なフォルムで「USユーロ」を表現

兵庫のクリスタルオートは、スーパーカーの様なフォルムが注目度抜群のGSを出品。「ユーロスタイルは既にたくさん出ているので、更にUS風カスタムして違いを出しました」と技術統括の伊藤サン。巨大な開口部が非常にアグレッシブ。左右にオリジナルのデイライトを設置し、ヘッドライト下にも汎用の2連ライトを入れて魅せる。



ディフューザーを作り、バンパーの上部にダクトを3つつけてよりスポーティに。センターにはハイエース用ハイマウントランプを移植。鋭い形状のマフラーカッターはワンオフ。